公開講座

〈令和4年度実施〉

講座名	内　容	開催時期	参加者数	担当の学部
生命科学への扉 ―生命分子を探る、調べる、創る―	生命科学は、複雑な生命現象を分子から細胞、個体レベルで総合的に理解して、人々の生活や健康、産業に幅広く役立てていく学問分野です。本講座では、「生命に関わる分子を探る、調べる、創る」をキーワードにして、一般的な話から、最先端の科学の話題、特に疾患や創薬に関係する話を中心に生命科学の世界を学びます。	令和4年 7月9日(土) 7月16日(土)	46	理工学部
資源開発の最先端 ―新たな生産技術から地球環境の保全まで―	金属資源およびエネルギー資源の開発は、最新の技術と世界状況によって、大きく変化しています。二酸化炭素の排出削減の目標やドローン技術の開発は、資源開発の現場にどんな影響を及ぼしているのでしょう？　地球環境への対策は十分でしょうか？　この講座では、資源開発を取り巻く今日的な諸問題について、詳しく解説します。	令和4年 7月19日(火) 7月20日(水) 7月21日(木)	35	国際資源学部
終活・人生会議について考えてみましょう	日本は、高齢社会・多死時代に直面しており、厚生労働省では、「人生会議」と題して人生の最終段階における看取りや医療介護の関わりを話し合うように平成30年から提案されています。医療介護福祉専門職に対する啓発活動は徐々に進んできており、一般市民への啓発も少なからず行われていますが、厚生労働省の調査では、未だ「人生会議」の実施は10%に満たない状況です。これは、人生会議でなにをどのように対処すれば良いのかの啓発が難しいからです。本講座では、一般市民にわかりやすく、実際の生活の中でどういったことを行えば良いのかと言うことを、前編で解説講義を行い、後編で実践編として、「もしばなゲーム」を用いてグループワークを行います。	令和4年 8月27日(土)	11	医学部
コロナ時代の新・健康常識 ～コグニサイズで認知症予防＆生活を支えるリハビリテーション～	Withコロナ時代を迎えて私たちの生活様式は大きく変わりました。この講座では「好きな活動に取り組む・孤立を防ぐ・生活リズムを保つ」という健康原則と、科学的エビデンスに基づいた講演と実演をおこないます。 本講座の前半では、認知症とその予防について正しく理解するための知識と、日常生活で実践できるコグニサイズ（認知症予防運動プログラム）を実技形式でおこない、本学の「チームオレンジ☆」の活動紹介やチームが取り組んだ研究成果についてもお伝えします。 本講座の後半では、心身機能と生活習慣の関係、認知症、および食べることに関する障害をテーマに、安心して生活するための生活の工夫や地域で利用できる医療介護サービス（認知症ケアパス）についてお伝えします。	令和4年 9月2日(金) 9月9日(金) 9月13日(火) 9月30日(金) 10月7日(金) 10月14日(金)	10	医学部
ストップ　ザ　腰痛！ ～腰痛の原因と予防・対処法～	最新の国民生活基礎調査によると、自覚症状がある人の中で腰痛は男性で1位、女性で2位の症状であり、多くの人が腰痛に悩まされていることが分かります。さらに、COVID-19感染対策で外出自粛することにより、身体を動かす機会が減少して腰痛を発症する、または、元々の腰痛が増悪する人が増えています。腰痛が発生すると痛みで身体を動かしにくくなり、よりいっそう運動をしなくなるという悪循環が生まれてしまいます。そこで、本講座では腰痛の原因や治療の解説、予防するための日常生活の工夫や効果的な運動について講義・実習を行います。	令和4年 9月15日(木)	29	医学部
生活の中の算数・数学	気温上昇がこの先も続いていくかを予測するために“数や式”、“関数”が活用されたり、スーパーやコンビニなどでよりよいサービスを提供するために“統計”が活用されていたりするなど、私たちの日常生活のあらゆる場面で算数や数学が活用されています。本講座では。日常生活で活用されている算数・数学について知り、それを活用して、ものごとを理解したり判断したりすることについて考えてみます。	令和4年 9月23日(金)	15	教育文化学部
糖尿病をもっと知ろう！	糖尿病患者は年々増加し、世界では成人の10人に1人が糖尿病に罹患しており、2021年の調査では、日本は世界で第9位の糖尿病大国です。糖尿病は初期には自覚症状が少ないため、気付かなければ神経や眼、腎臓などの合併症が進行しますが、早期から正しい知識を身につけ、良い生活習慣や進んだ治療を実践することで、糖尿病でない人と変わらない健康な生活を過ごせます。これからもどんどん増え続ける糖尿病のことを知り、今日からできる予防法をお伝えします。	令和4年 10月15日(土)	25	医学部
ペストの古今東西―芸術と歴史―	2020年に新型のコロナウイルスが世界中で流行して以来、これまで人類が経験してきた感染症への関心が高まっています。このうち最もよく知られているペスト禍について、西欧と中国を中心に古今東西の人々が抱いた恐怖やその終息への願いについて、歴史・文学・美術の視点から皆さんと一緒に考えたいと思います。	令和4年 10月20日(木) 10月27日(木) 11月10日(木) 11月17日(木) 11月24日(木) 12月1日(木)	103	教育文化学部

講座名	内　　容	開催時期	参加者数	担当の学部
地域防災減災総合研究センター公開講座 ―秋田県における地震・火山災害と防災・減災について―	秋田大学地域防災減災総合研究センターは、近年増加傾向にある自然災害と複合災害に対し、感染症蔓延下での対応を含めた対策の検討のために、令和4年4月に設置されました。これを記念し、自然災害とその防災・減災に関する公開講座を実施します。 本学の教員が取り組んでいる研究成果を地域に還元し、普及啓発を図ることにより、県民の防災意識高揚に寄与します。	令和4年 11月2日(水) 11月9日(水) 11月16日(水) 11月30日(水) 12月7日(水)	25	秋田大学地域防災減災総合研究センター 国際資源学部 教育文化学部
健診（検診）受けただけで安心していませんか？ ～結果を読み解き健康づくりに活かすためのヒント～	生活習慣病予防の一環として、健康診断を毎年受けていても検査データの見方が良く分からない方も多いと思います。この先も健康に生活するためには検査データをご自身で良く把握し、年代に合わせて生活習慣を見直していく必要があります。健診の意義やご自身の健診の結果を見ながら、データの読みとき方を解説し、食事や排せつ、運動など生活習慣の見直し方を解説します。本講座は、特定健診を受診する40代から60代を中心に対象としますが、もっと若い世代の方にもぜひ受講していただき、ご自身の健康管理に役立てていただければと思います。	令和4年 11月11日(金) 11月18日(金)	12	医学部

国内機関との連携・協力協定

〈大学間協定〉

令和5年5月1日現在

	協定締結日	締結先	協定の形態等	備考
自治体	平成18年 9月25日	秋田県	連携協定	
	平成20年 7月11日	秋田市	〃	
	平成20年10月24日	大館市	〃	
	平成20年11月 5日	小坂町	〃	
	平成20年11月17日	能代市	〃	
	平成21年 2月 7日	横手市	〃	
	平成21年10月 6日	北秋田市	〃	
	平成22年 5月26日	大仙市	〃	
	平成22年12月10日	八峰町	〃	
	平成23年 2月17日	男鹿市	〃	
	平成23年 5月13日	美郷町	〃	
	平成24年 2月17日	潟上市	〃	
	平成24年11月20日	湯沢市	〃	
	平成26年 9月26日	東成瀬村	〃	
	平成26年11月26日	仙北市	〃	
	平成30年10月25日	にかほ市	〃	
大　学	平成10年 3月23日	放送大学	単位互換に関する協定	
	平成14年 3月27日	秋田県内3大学	〃	
	平成14年 5月22日	北東北国立3大学	〃	
	平成15年10月 9日	秋田県内高等教育機関	〃	平成22年4月1日から12高等教育機関へ拡大
	平成19年12月25日	群馬大学	グローバルCOEプログラム「生態調節シグナルの統合的研究」	
	平成20年 7月22日	秋田県立大学	連携協力協定	
	平成21年 3月24日	秋田県立大学、国際教養大学	〃	平成26年4月1日から秋田公立美術大学を加えて秋田県内4大学へ拡大
	平成24年10月 3日	東北公益文科大学	〃	
	平成25年 1月31日	東京大学生産技術研究所	〃	
	令和 5年 3月28日	島根大学	包括的連携協定	